

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2017年9月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~ 2018年3月23日

工事進捗状況

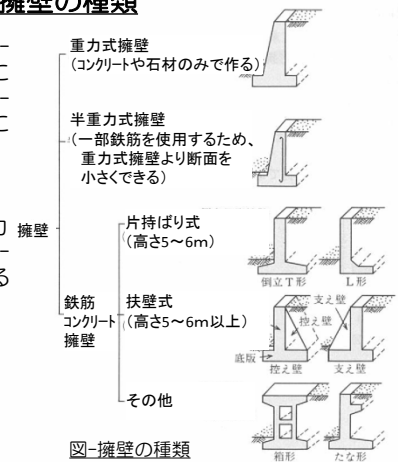
工種	進捗率	備考
河川土工	86.3 %	掘削、盛土
護岸工	45.5 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、樹他
付属構造物工	44.8 %	階段他
構造物撤去工	68.7 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	100.0 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	100.0 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	88.9 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	100.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	100.0 %	旧橋撤去
仮設工	85.1 %	工事用道路、水替え他

トピックス

いろいろある土留め擁壁の種類

擁壁を大別すると、コンクリートや石材など鉄筋を用いずに作る重力式擁壁（無筋コンクリート）と、鉄筋をコンクリート内部に埋め込んで作る鉄筋コンクリート擁壁に分けられます。一般的に、擁壁の高さが高い場合（5～6m以上）や支持力が小さい地盤には鉄筋コンクリート擁壁のほうが経済的になると言われています。

本工事には、それほど大きな土留め擁壁はありませんので、無筋コンクリートの重力式擁壁や石積み擁壁が採用されています。



施工状況



全景写真

港橋は、床版工事をしています。河口部では、重力式擁壁が完成しましたので、引き続き旧船着き場の復旧を行います。樋管2基は、ゲート取付けが終わり、完成です。旧ローソン擁壁の撤去も開始しています。

港橋上部工



床版コンクリート打設



打設完了全景

重力式擁壁



完成

樋管工



ゲート取付

天端工



法肩70kg掘付状況

構造物撤去工



旧ローソン擁壁撤去

施工業者にQ&A



ツシマ技建 黒滝正雄（職長）

港橋や樋管の工事を担当したツシマ技建さんに話を聞きました。

Q: 会社は青森県の五所川原市ですが、どんなところですか？ 気仙沼に来てみての感想は？

A: 五所川原は、青森三大ねぶたの一つに挙げられる、「五所川原立佞武多（ごしょがわたちねぶた）」が有名です。また、会社の近くには太宰治や吉幾三の生家もあります。気仙沼は、青森よりだいぶ暖かいですね。

Q: 港橋や樋管の工事では、どんなところが大変でしたか？

A: 港橋は鋼橋桁が仕上がっていたことから、作業手順を間違えないように気を使いました。また、橋に勾配がついていたので、図面確認も入念に行いました。



橋台工



樋管工

ご協力ありがとうございました！

連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町出山240-5

電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>

人と地球の架け橋に

